

## 様式 1

環境保全行動計画提出書  
自動車使用管理

2023 年 7 月 29 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住 所

〒 063-0062

札幌市西区西町南14丁目1番1号

氏 名

北海道スバル株式会社

(代表者名) 代表取締役社長 中村 亜人

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		59 機械器具小売業						
事業の規模	従業員数	261	人	原油換算した		916.7		kl
	使用床面積	20245	m <sup>2</sup>	燃料・熱・電気の合計量				
	事業所数	11	事業所	自動車使用台数		76		台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO <sub>2</sub> 2000 t-CO <sub>2</sub>	メタン t-CO <sub>2</sub>	N <sub>2</sub> O t-CO <sub>2</sub>	HFC SF <sub>6</sub>	NF <sub>3</sub>		t-CO <sub>2</sub>
提出根拠		条例第13条（環境保全行動計画）			<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項			
		条例第23条（自動車使用管理計画）			<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第2項			
計画書の担当部署		担当部署名						
		担当者氏名						
計画期間		2023 年 4 月 1 日～		2026 年 3 月 31 日				
環境保全行動 自動車使用管理 計画書		別添のとおり						
備考	環境マネジメントシステムの認証登録の有無及びその種類	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (認証名 エコアクション21) <input type="checkbox"/> 無						
	その他							

- 注 1 事業の概要は、事業所における日本標準産業分類の中分類項目に掲げる業種及びその業種に対応する日本標準産業分類における分類番号を記入してください。
- 2 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、4月1日現在で記入してください。
- 3 事業所数は、4月1日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 4 燃料・熱・電気の合計量は、計画期間の初年度の前年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 5 原油換算の方法は、エネルギーの使用的合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法で行ってください。
- 6 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 7 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
- 8 環境マネジメントシステムの認証登録がある場合は、認証登録の範囲が分かる書類の写しを添付してください。

備考 この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

## 別添

### 環境保全行動計画書 自動車使用管理計画書

#### 1 基本的な方針

1. 我々が関わる自動車産業は、環境への負荷が大きいとの認識に立ち、本業にリンクした具体的な環境活動として、アイサイト装着車販売、エコカー販売、車検カバー率、点検入庫率、エコタイヤ販売、などを推進します。
2. 店舗の建て替えやリニューアルも積極的に行い、お客様が来店しやすい環境づくり、従業員が働きやすい店舗づくりを行うと同時に、環境配慮商品とサービスの充実を通じて、経営理念「安心と愉しさを社会に提供する」の実現を目指します。
3. 行政、ステークホルダー等からの環境関連の法規制・規則・協定などを順守します。
4. 廃棄物の削減及びリサイクルを促進し、省資源・省エネルギー化を図り、またそれら環境に配慮した事業活動に取り組むことで地球温暖化、資源枯渇、環境汚染の低減及び環境保護に努めます。
5. 当社の事業活動を継続する上で、発生しうる納期遅延・クレームに起因するエネルギーロスの削減を推進します。
6. 全従業員に対し、この環境経営方針を周知し、環境意識向上のため、啓蒙活動を継続的に行います。

#### 2 行動目標

##### 【計画期間】

2023年4月1日～2026年3月31日

行動目標	基準数値		目標削減率	目標数値		基準数値の設定根拠	削減項目
	数値	単位		数値	単位		
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	1557	t-CO2	1 %	1540	t-CO2	2022年度実績	電力・都市ガス
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	439	t-CO2	1 %	435	t-CO2	2022年度実績	ガソリン・軽油
		t-CO2	1 %		t-CO2		
			%				
			%				
			%				

注 1 目標削減率は、基準数値（二酸化炭素排出量等）に対する削減率です。任意で設定してください。

2 目標数値は、基準数値と目標削減率から算出してください。

3 自動車使用管理計画策定義務を負う事業者は、自動車の使用に伴う二酸化炭素排出抑制に関する目標を必ず設定してください。

4 基準数値の設定根拠には、基準年等を記入してください。